

駆除活動 実施日 2022年3月20日

(1)上大津川高南台方面水路 作業時間 9:00~11:00

報告：大津川をきれいにする会 奥石邦夫

参加：大津川をきれいにする会 15名

3班に分かれ、オオカワヂシャを引き抜き、水で泥を落とし、脚立を使って陸揚げ、土嚢袋に入れリヤカー・車で集積場に運んだ。

駆除量 高南台水路 22袋、大津川合流点 8袋、合計 30袋

昨年の85袋に比べ大幅減で、継続した取り組みの成果が現れた。



(2)逆井方面水路・隣接する湿地 作業時間 10:00~12:00

参加：13名（外来水生植物調査駆除登録ボランティア3名、美手連3名、フォーラム実行委員7名）

- ・ 前日の大雨で増水が心配されたが、水路はすでに水位が下がっていた。盛り土にたくさんの芽生えがあったが、例年より少なめであった。
- ・ 昨年は湿地の大群落を徹底的に駆除したため、駆除量は81袋⇒28袋に減った。その湿地の南東側と南側で、群落が多数繁茂していたため駆除した。引き抜いた根に泥が大量についていて、その場では洗い流すことが出来ず、土嚢袋に半分ほど入れ、土嚢袋がまとまったらリヤカーで運んで、水路の中で袋ごと足で踏みながら泥を洗い流した。
- ・ 湿地はかつて田んぼだったためひどくぬかるんでいて、足を抜くのが一苦労だった。ぬかるみと悪戦苦闘したが、生息面積が広く全てを駆除することはできなかった。

駆除量 土嚢袋 28



今年度初めて駆除をした箇所。ひどいぬかるみと悪戦苦闘。



今年度も登録ボランティアが活躍しました。